

質 疑 回 答 書

回答書全 4 枚中1枚目

契約番号 5082000026 号

案 件 名 榎原運動公園体育館・屋内プール新築工事に伴う基本設計業務

No.	該当文書名	質 疑 内 容	回 答 内 容
1	実施要領 3.提案資格	今回の基本設計業務を受託した者が、今後別途発注される DB 方式による事業に、事業者として参加することは可能と考えてよろしいでしょうか。	参加することは可能です。
2	—	基本設計業務を受注した場合、本業務の実施設設計業務のプロポーザルへの参加を制限するものではない、という理解でよろしいでしょうか。	その通りです。
3	実施要領 3. (7)	設計監理を一括契約し、設計業務が完了している業務は、履行完了業務としてよいのか	その通りです。
4	評価要領 3. (6)	学校等に付随する体育館は、告示第 8 号別添二第 3 号第 1 類の施設として扱ってよいのか	その通りです。
5	評価要領 3. (6)	複合施設内にあるスポーツジム、体育館は、告示第 8 号別添二第 3 号第 1 類の施設として扱ってよいのか	同類業務(1)については体育館を対象としますので、体育館は同類業務(1)として扱いますが、スポーツジムについては同類業務(1)として扱いません。
6	評価要領 3. (6)	体育館と屋内プールがある施設は、告示第 8 号別添二第 3 号第 1 類及び 2 類の両方の実績として扱ってよいのか	その通りです。
7	評価要領 3. (6)	公営競技場のスタンド(観覧場)は、告示第 8 号別添二第 3 号第 2 類として扱ってよいのか	屋内プールに該当しないものについては、同類業務(2)として扱いません。
8	様式 6 様式 7	「業務で携わった立場を確認できる書類」は、PUBDIS 登録がない場合、設計時の体制表(自社にて作成したもの)の写しでよいのか	他に確認できる書類がない場合は体制表の写しで結構です。
9	様式 12	「4. 2次審査(5)テーマに対する技術提案の「評価の項目①～⑤」とあるのは、(6)テーマに対する技術提案の「評価の項目①～④」と読み替えることで間違いはないか	様式第 12 号下部、注意事項記入部分が誤りです。 様式第 12 号については①「コスト」、②「スポーツ・地域活性化の礎」、③「公園(周辺)との調和」、④「独自性」をテーマに提案していただき、評価いたします。

質 疑 回 答 書

回答書全 4 枚中2枚目

契約番号 5082000026 号

案 件 名 榎原運動公園体育館・屋内プール新築工事に伴う基本設計業務

No.	該当文書名	質 疑 内 容	回 答 内 容
10	評価要領 4. (3)	②、③は織り込んで A4 紙ファイルに閉じこむことでよいか。また、表紙に記載が必要な事項はなにか	②、③は織り込んで A4 紙ファイルに閉じてください。ファイルの表紙に記載は必要ありません。
11	評価項目 4. (8)	参考見積書が、契約金額となるのか また、予定価格等の公表はないのか	2次審査後に受注候補者と共同で、参考見積書及び提案内容を踏まえて、契約締結用の仕様書を作成します。確定した仕様書に基づいて改めて見積書を提出して頂きます。 価格の公表については提案上限額のみとなります。
12	実施要項 (1ページ)	3.提案資格(7)ー建築物(体育館・屋内プール)の設計実績について、コンソーシアムの構成員としての実績とありますが、コンソーシアムから「共同設計者」として設計業務を受託している場合は実績として認められますか。	コンソーシアムの構成員でない場合は、実績として認められません。
13	実施要項 (1ページ)	3.提案資格(7)ー設計実績について JV もしくはコンソーシアム構成員として受託した設計業務で、担当した業務分担が建築(総合)及び設備設計の担当で構造設計は他の構成員が担当しましたが実績として認められますか。	認められます。
14	実施要項 (1ページ)	2.業務の概要ー(4)契約期間について 基本設計業務の完了が令和9年7月30までとありますが、今後が発注予定の実施設計及び建設工事のスケジュールが厳しく思います。2030年開催予定のプレ大会に合わせての施設オープンを目指す事でよろしいですか。	榎原市で予定している競技種目についてプレ大会の開催時期は未定ですが、プレ大会に合わせての施設オープンを目指しております。
15	(該当ページ外)	基本設計業務の受託者は、今後が発注される実施設計業務への参加も可能ですか。	その通りです。
16	特記仕様書 P.9	(5)「指定部分」の範囲をご教示下さい。	「指定部分」とは建設工事の概算工事費を示します。

質 疑 回 答 書

回答書全 4 枚中3枚目

契約番号 5082000026 号

案 件 名 榎原運動公園体育館・屋内プール新築工事に伴う基本設計業務

No.	該当文書名	質 疑 内 容	回 答 内 容
17	実施要領 P.2 プロポーザル配点表	実施要領4. (5)分担業務分野(建築総合)主任技術者の要件「過去 10 年以内に～類似業務に携わった実績があること」とありますが、プロポーザル配点表には「実績要件」の記載はありません。実施要領記載の建築総合主任技術者には過去 10 年の同類業務、類似業務実績は不要としてよろしいでしょうか。	管理技術者及び建築(総合)の主任技術者には、同類業務(1)(2)又は類似業務の実績が必須になっております。必須であるため、配点表には記載いたしておりません。
18	基本設計業務 特記仕様書	P3. 3 設計と条件(4)及び(5) 当該外構(広場及び駐車場)の基本設計についても本業務範囲でしょうか。 本業務に含む場合、同 P4 設計業務の内容及び範囲に基づき「建築外構」の扱いで設計をおこなうものと考えてよろしいでしょうか。 (土木設計ではない)	その通りです。
19	基本設計業務 特記仕様書	P5. 4 設計業務の内容及び範囲(2)追加業務の内容及び範囲 積算業務について「本業務」に含む内容となっています。基本設計時点で精積算が不可能であること、また、成果物一覧に「工事概算書」の記載があることから本業務で実施するのは「工事費概算算出業務」としてよろしいでしょうか。	その通りです。
20	基本設計業務 特記仕様書	P5. 4 設計業務の内容及び範囲(2)追加業務の内容及び範囲 透視図作成に「動画データ(一式)」の記載がございます。当該作成業務費の算出に必要な仕様(映像尺等)をご教示願います。	映像時間は2～3分程度を予定しております。 イメージ映像として、ホームページへの掲載、市民等への説明に使用することを想定しております。 放映場所は個人のスマートフォンやパソコンのデスクトップのほか、会議室等の大型スクリーンを想定しています。

質 疑 回 答 書

回答書全 4 枚中4枚目

契約番号 5082000026 号

案 件 名 榎原運動公園体育館・屋内プール新築工事に伴う基本設計業務

No.	該当文書名	質 疑 内 容	回 答 内 容
21	配点表 様式第 5 号	積算主任担当技術者について 様式第5号に積算主任担当技術者の記載欄があります。他方、配点表では当該配置技術者の記載がございません。「記載は必要であるが、評価対象としない」という理解でよろしいでしょうか。	その通りです。
22	配点表 様式第6号	配置予定技術者の業務履行実績について 様式第6号に「同類業務(1)又は同類業務(2) ※最大2件」の記載があります。他方、配点表では「最大 3 件まで評価」と記載がございます。どちらを正とすればよろしいでしょうか。	配点表に記載されている「最大3件」が正しいです。 修正した様式第6号を再配布するので、そちらをご使用ください。